

園芸市場情報

令和2年5月号

www.pref.chiba.lg.jp/ryuhan/engei/

発行：千葉県農林水産部流通販売課
首都圏マーケティングセンター
住所：〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1
大田市場事務棟4F
電話：03-5492-5416・5407
FAX：03-5492-5407

5月の相場見通しは？！

野菜類は、入荷量は前年並み、相場は前年を上回るか！

果実類は、入荷量は前年並み、相場は前年を下回るか！

花きは、入荷量は前年を下回り、相場は前年を下回るか！

<今月の写真>

* 花産地 母の日に向け 大田市場合同展示会 *
(花き流通情報連絡協議会)

4月27日(月)から5月1日(金)に、大田市場花き棟中央通路にて、5月10日の「母の日」に向け、花き流通情報連絡協議会、大田市場花き卸売業者、主産県合同で展示会を行いました。

今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、各種イベントの開催自粛などにより花きの需要が落ち込んでいることから、花贈りの需要を促そうと、カーネーションを中心に14県で30品目、約1,200本が展示されました。

現在、新型コロナの影響で、人を集める販売促進が難しいことから、家庭向け消費を伸ばす情報発信に重点を置き「花は心を癒すビタミン」「#ビタミンF(フラワー)」のキャッチコピー提案しています。

皆さんも、是非、「母の日」に、花を贈って日ごろの感謝を伝えましょう！

また、外出自粛が続いていることから、今年の5月は「母の月」を花き業界で提案しています。



主産県の展示、千葉県からは「ひまわり」「カラー」を提案



「#ビタミンF (フラワー)」のキャッチコピー

CONTENTS (目次)

I 青果情報	1項
4月(中旬まで)の経過	
東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格	
5月の見通し	
今月の青果物 特集「にんじん」	
II 花き(切花)情報	6項
4月(中旬まで)の経過(販売経過、品目別経過)	
5月の見通し(カーネーション・バラ・ユリ)	
3月の入荷量と単価の経過 <確定値>	
III 千葉県内市場における園芸品の市況概況	7項
3月の青果物と花き	
IV やっちゃんば閑話	8項
「巣ごもり需要・巣ごもり消費」	
V 首都圏掲示板	9項
夏果実の出荷続々	

用語解説

園芸市場情報に使用する主な用語解説	急騰	: 前日に比べ大幅に価格が上がる。(3割程度以上)	変動の幅を示す用語	平年並	: ±2%以内
	強い	: 前日に比べ10%程度以上価格が上がる。		やや	: ±3~5%
	強保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が上がる。		かなり	: ±6~15%
	保合	: 前日とほとんど同じ価格。		大幅	: ±16%以上
	弱保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が下がる。			
	弱い	: 前日に比べ10%程度以上価格が下がる。			
	急落	: 前日に比べ大幅に価格が下がる。(3割程度以上)			
	まちまち	: 産地、品種により、価格の騰落が異なること。			

I 青果情報

1 3月下旬～4月中旬までの経過

気 象	<p>3月末は高気圧と低気圧が交互に通過し、数日で変化した。大雪になった日もあったが、全国的に気温はかなり高かった。4月上旬から気温は全国的に平年より低くなり、日本海側では日照時間も低くなった。</p> <p>気温は、北日本以外で平年を下回る傾向が見られ、東北以北では平均気温が平年を上回る傾向だった。</p> <p>降水量は、北海道と九州の一部地域を除いて、多雨傾向となり、平年比を大幅に上回る地点も多かった。</p> <p>日照は全国的に平年並みで、北海道の一部地域でやや上回った。</p>
-----	---

野菜類

入荷量	<p>暖冬による出荷の前進化や4月以降の冷え込みや多雨の影響で、4月に入り出回りが鈍る品目が増えた。「にんじん」は徳島県の出荷ピークが早まり、「たまねぎ」は北海道、佐賀県から潤沢な入荷があり、いずれも前年をかなり上回った。「トマト」は小玉傾向や朝晩の冷え込みによる着色の遅れから、前年をかなり下回った。</p> <p>野菜全体では、3月下旬から4月中旬の入荷量は130,561 t（前年比100.6%）と前年並となった。</p>
相 場	<p>「キャベツ類」「ほうれんそう」「こまつ菜」など葉菜類の多くは量販店での売れ行きが良く、前年を上回った。「にんじん」は一時の高値から続落している。「たまねぎ」は潤沢な入荷と業務需要の落ち込み等から、前年を大幅に下回った。</p> <p>野菜全体では、3月下旬から4月中旬の価格は259円（前年比105.9%）と前年をやや上回った。</p>

果実類

入荷量	<p>「かんきつ類」「りんご類」「いちご類」を中心に出回り、「すいか類」「びわ」などの夏果実も徐々に出回った。</p> <p>「いちご類」は、主力の「あまおう」が前年を大幅に下回り、「いちご類」全体ではかなり下回った。「すいか類」も熊本県産を中心にかなり下回り、「びわ」は長崎県産を中心に豊作傾向だった前年に比べ大幅に下回った。</p> <p>果実全体では、3月下旬から4月中旬までの入荷量は26,202 t（前年比92.5%）と前年をかなり下回った。</p>
相 場	<p>「かんきつ類」「いちご類」は前年をやや上回り、「りんご類」は品薄傾向により前年を大幅に上回った。「びわ」は新型コロナウイルスの影響で贈答用の動きが鈍く前年をやや下回り、「すいか類」は業務需要の停滞により前年をかなり下回った。</p> <p>果実全体では、3月下旬から4月中旬までの価格は521円/kg（前年比105.9%）と前年をやや上回った。</p>

東京都中央卸売市場における入荷量と価格

2020年3月下旬～4月中旬

(単位:t、%、円/kg)

品目	3月下旬				4月上旬				4月中旬				3月下旬～4月中旬合計			
	開市日数 本年8日・前年7日				開市日数 本年7日・前年7日				開市日数 本年7日・前年8日				開市日数 本年22日・前年22日			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
野菜総量	48,905	119.4	263	111.7	41,374	104.2	256	104.4	40,282	81.9	259	102.4	130,561	100.6	259	105.9
うち外国産	1,594	114.1	221	100.4	1,196	85.0	233	101.6	994	61.7	242	107.3	3,784	85.7	230	102.4
果実総量	10,415	110.2	542	105.6	8,162	92.8	512	104.6	7,625	75.6	503	105.9	26,202	92.5	521	105.9
うち外国産	1,490	102.5	236	101.9	1,453	109.7	261	112.3	1,243	67.3	260	99.7	4,187	90.5	252	103.4

主要品目一覧(都中央全体)

(単位:t、%、円/kg)

品目 (野菜)	3月下旬				4月上旬				4月中旬				3月下旬～4月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	3,355	110.7	95	112.5	3,645	113.8	108	115.3	2,661	70.9	107	95.4	9,660	96.7	103	105.5
にんじん	3,008	111.1	188	183.5	2,967	120.1	179	165.5	3,023	106.3	154	121.3	8,997	112.2	173	153.8
はくさい	2,577	116.3	144	238.2	2,109	109.8	158	205.6	1,984	76.9	187	223.2	6,670	99.3	161	217.5
キャベツ類	7,207	112.9	119	180.6	6,493	106.9	121	134.9	5,728	78.1	137	133.0	19,428	98.2	125	143.7
ほうれんそう	469	110.1	628	150.4	432	123.4	545	110.2	380	81.5	591	120.4	1,281	103.1	589	126.2
ねぎ	1,672	126.4	245	113.6	1,254	95.4	290	127.4	1,230	86.9	258	90.6	4,156	102.5	262	107.7
レタス類	2,500	105.9	229	125.0	2,080	107.9	194	90.4	1,848	70.6	227	101.8	6,428	93.1	217	104.8
きゅうり	2,828	125.7	324	112.8	1,946	90.7	324	126.4	2,508	90.8	296	126.2	7,283	101.8	314	122.0
なす	1,003	124.4	438	106.8	738	92.6	459	110.0	801	78.1	454	107.4	2,542	96.7	449	107.7
トマト	2,241	104.1	468	114.2	1,940	95.0	454	112.1	2,110	77.3	407	108.4	6,292	90.9	443	112.3
ピーマン	903	137.0	654	109.8	734	107.7	650	115.6	833	86.2	650	135.4	2,470	107.1	651	121.2
さといも	185	155.4	279	93.2	139	97.6	283	99.2	147	106.5	285	94.6	471	117.9	282	95.6
ばれいしょ類	3,590	151.5	148	137.6	3,345	109.5	161	128.2	3,250	96.6	150	113.2	10,185	115.9	153	123.9
たまねぎ	5,539	142.0	70	54.0	3,845	105.3	70	56.3	4,713	89.0	64	50.6	14,098	109.8	68	53.6
生しいたけ	244	122.1	912	99.9	193	102.3	899	97.5	175	83.7	933	100.5	612	102.4	914	99.2
かぼちゃ	1,029	117.5	132	84.8	840	107.9	182	116.0	642	65.5	167	99.0	2,511	95.3	157	98.0
さやえんどう	79	125.0	1,306	100.7	54	85.3	1,196	100.3	51	59.1	1,233	109.3	183	86.5	1,253	104.7
かんしょ	880	115.7	248	111.8	732	96.5	250	110.6	691	83.1	251	107.1	2,303	98.0	250	109.6
かぶ	372	95.0	145	100.3	422	111.5	148	101.9	362	76.6	140	95.0	1,156	93.0	144	99.1
ごぼう	264	154.6	242	66.7	232	91.2	252	78.3	241	84.6	312	93.3	736	103.8	268	79.6
こまつ菜	485	124.0	342	169.2	421	115.7	350	140.5	397	87.8	394	126.7	1,303	107.9	360	140.2
こねぎ	181	114.0	667	120.7	153	104.6	646	117.6	146	84.9	635	102.1	480	100.6	650	112.8
糸みつば	57	99.5	317	102.2	48	93.8	293	93.1	48	85.0	276	84.2	152	92.8	296	93.3
しゅんぎく	52	95.1	799	140.9	40	107.2	710	111.1	34	77.0	739	87.6	127	92.5	755	111.5
いら	308	117.5	577	132.4	275	110.1	631	134.2	265	91.1	623	111.8	848	105.6	609	124.2
セルリー	284	116.5	327	130.8	254	100.3	296	102.8	240	76.2	292	98.9	779	95.8	306	109.6
カリフラワー	88	119.8	348	101.8	83	154.4	269	76.4	70	66.9	263	89.3	240	104.0	296	91.7
ブロッコリー	1,093	111.8	454	115.6	705	84.4	533	107.8	744	77.0	572	107.5	2,541	91.5	511	108.2
サラダな	33	95.5	340	121.7	27	81.1	318	110.9	26	68.2	343	111.2	86	81.2	334	114.3
パセリ	23	91.7	634	102.1	17	70.8	614	102.0	16	59.7	626	104.8	56	73.6	626	103.1
チンゲンサイ	174	118.2	262	130.6	138	92.4	294	144.6	133	81.4	314	122.3	445	96.8	288	129.8
エンダイブ	4	119.2	397	26.8	3	90.0	316	18.3	2	56.3	287	20.2	9	84.9	342	22.4
ミニトマト	784	119.3	713	99.6	636	97.6	661	100.2	742	82.2	610	102.0	2,162	97.8	662	101.7
とうもろこし	7	190.4	516	94.8	8	240.4	613	113.0	16	77.1	579	98.7	31	113.1	574	99.7
いんげん	97	103.5	932	113.4	62	73.2	930	108.6	49	65.1	1,099	104.5	209	82.1	971	107.7
そらまめ	174	107.2	576	113.0	148	113.8	519	81.3	152	87.5	505	75.1	474	101.7	535	88.3
えだまめ	8	101.8	1,444	118.2	7	88.9	1,497	118.9	15	127.6	1,528	102.9	30	109.7	1,499	111.2
やまといも	46	116.4	596	114.1	46	98.1	590	109.5	37	65.4	604	113.1	130	90.2	596	112.0
根しょうが	129	118.8	681	102.5	87	88.0	765	107.6	99	75.4	763	103.5	315	93.0	730	103.4
マッシュルーム	62	124.2	843	99.7	54	101.7	799	97.0	51	86.9	764	91.9	167	103.2	804	96.6

品目 (果実)	3月下旬				4月上旬				4月中旬				3月下旬～4月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
みかん類	121	153.1	501	89.9	15	39.8	434	91.5	7	77.9	1,481	125.6	144	113.7	543	94.0
(ハウスみかん)	14	94.5	1,015	93.1	1	-	2,533	-	4	115.1	2,410	90.9	19	-	1,355	-
(普通みかん)	105	167.3	427	101.7	15	38.5	360	76.1	3	55.7	333	110.9	123	115.4	417	96.3
かんきつ類	3,794	105.8	312	102.6	2,982	94.4	319	104.7	2,744	80.6	313	103.3	9,520	93.8	315	103.5
りんご類	2,397	119.7	364	135.6	1,711	86.0	390	144.5	1,525	71.9	416	146.9	5,633	92.1	386	140.8
(ふじ)	2,043	115.8	365	139.9	1,439	81.9	395	149.6	1,229	67.0	424	152.5	4,711	88.0	390	145.5
いちご類	2,218	111.4	1,255	101.3	1,536	83.6	1,172	106.3	1,354	76.0	1,140	103.5	5,107	91.1	1,200	104.3
(とちおとめ)	1,036	107.9	1,158	98.4	793	95.6	1,107	103.7	711	79.8	1,073	101.2	2,540	94.7	1,118	101.3
(あまおう)	449	111.8	1,427	106.8	239	59.4	1,302	113.2	209	65.3	1,245	107.3	897	79.8	1,352	110.8
メロン類	152	103.4	791	79.6	153	89.3	646	81.0	254	71.7	614	92.4	558	83.1	671	87.1
(アールスメロン)	83	107.8	1,007	73.3	67	97.3	776	65.6	71	80.6	769	73.7	220	94.4	861	72.1
すいか類	281	140.9	390	97.9	376	115.1	331	92.7	603	73.9	294	88.9	1,261	93.9	326	94.0
(すいか大王)	183	136.1	307	94.3	285	115.6	283	91.5	469	68.0	258	84.6	937	87.5	275	89.2
(こだますいか)	98	150.9	545	99.3	91	113.4	484	95.5	134	105.9	419	89.1	323	118.9	476	95.1
びわ	9	114.3	2,828	93.4	16	87.7	2,184	93.6	20	71.0	1,922	92.5	45	82.9	2,197	95.4
ぶどう類	76	129.5	418	105.2	72	122.6	395	101.5	63	77.9	413	96.8	210	106.4	409	100.5

主要品目一覧(都中央千葉県産)

品目 (野菜)	3月下旬				4月上旬				4月中旬				3月下旬～4月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	1,978	119.0	102	106.5	2,670	118.2	113	114.7	2,092	71.3	110	95.4	6,740	98.3	109	103.7
にんじん	289	58.6	156	238.1	136	93.8	163	189.7	80	148.3	195	185.5	505	73.0	164	225.1
はくさい	0	-	0	-	12	821.1	172	187.9	7	47.1	140	164.8	19	-	160	-
キャベツ類	868	98.5	107	157.9	1,028	118.5	126	141.7	1,220	89.8	139	136.2	3,116	100.3	126	141.9
ほうれんそう	17	59.0	531	132.4	15	56.4	441	100.6	14	53.5	487	110.0	46	56.4	489	114.7
ねぎ	656	109.0	235	109.8	524	93.9	281	123.3	544	86.0	241	86.1	1,725	96.2	251	103.8
レタス類	105	115.0	214	110.6	46	76.8	236	114.0	34	72.7	249	100.1	185	93.3	226	107.2
きゅうり	419	130.0	305	114.8	269	102.6	302	125.3	335	91.9	276	122.6	1,024	107.8	295	121.1
なす	8	79.0	519	95.0	10	88.5	504	97.4	18	93.6	473	95.1	36	88.5	492	95.5
トマト	109	90.5	404	108.7	92	96.2	402	110.3	112	82.5	359	104.6	313	89.0	387	107.9
さといも	28	103.7	236	85.4	24	69.1	246	93.4	21	74.1	273	87.3	73	81.0	250	88.4
かんしょ	495	115.9	231	108.1	373	86.5	238	106.0	389	78.7	243	102.4	1,256	92.9	237	104.9
かぶ	324	92.8	145	99.5	362	109.6	149	101.3	304	73.5	140	95.1	990	90.6	145	98.8
こまつ菜	15	104.8	342	139.8	16	111.3	330	114.4	11	95.3	393	118.1	42	104.3	351	122.7
しゅんぎく	11	87.4	824	141.4	8	84.9	777	114.2	8	62.7	824	92.7	27	77.5	810	112.0
サラダな	12	103.4	291	104.6	11	105.8	265	93.3	10	87.7	268	83.2	33	98.6	275	93.2
パセリ	9	78.4	616	107.9	7	61.2	568	104.5	9	64.7	509	95.6	24	68.0	565	103.0
ミニトマト	87	193.7	503	65.0	77	212.5	459	59.8	73	134.2	469	67.9	237	174.7	478	64.7
やまといも	25	131.1	616	113.8	29	117.2	601	109.5	23	74.8	592	106.9	77	103.3	603	109.9

品目 (果実)	3月下旬				4月上旬				4月中旬				3月下旬～4月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
メロン類	3	69.6	649	54.6	4	95.0	456	54.0	3	89.0	453	56.7	10	83.8	515	53.7
(アールスメロン)	3	69.6	649	54.6	4	95.0	456	54.0	3	89.0	453	56.7	10	83.8	515	53.7

注) 斜体で表示した品目は、季節的に入れ替えをします。
0は単位に満たないもの。 - は数値の発表がないもの。

前年比10%以上
前年比10%以下

資料: 東京青果物情報センター速報

2 5月の見通し

野菜

これまでの全国的な前進出荷の反動で、入荷量が少なくなる品目もあるが、「だいこん」「にんじん」「ねぎ」などでは前年並の入荷が見込まれる。「ほうれんそう」「きゅうり」などでは春先の低温の影響が見られるが、気象庁の1か月予報のとおり気温が上昇すれば、入荷量が増える見込み。

「はくさい」など一部品目を除き、多くは加工業務需要が低迷し、家庭消費に支えられて量販向けの動きが活発な状況が続くと見られる。

野菜全体では、入荷量は前年並、価格は前年を上回る見込み。

果実

「りんご類」「かんきつ類」「いちご類」の入荷は終盤に向かい、「すいか類」「メロン類」「びわ」「おうとう」など夏果実の入荷が増加する。

入荷量は、「すいか類」は主産地の熊本県が生育順調で、5月下旬まで入荷が見込まれており、「大玉」は多かった前年に比べ少なく、「小玉」は前年を上回る見込み。「びわ」は連休中に長崎県産の露地物の出荷が始まり、豊作だった前年を下回る見込み。「母の日」ギフトの需要がある「マンゴー」「おうとう」が増量してくるが、新型コロナウイルスの影響で相場は弱い見方が強い。

果実全体では、入荷量は前年並、価格は前年をやや下回る見込み。

品目	入荷量(t)		単価(円/kg)		備考 (県内産地の生育状況等)
	前年比	平年比	前年比	平年比	
だいこん	⇒	⇒	↗↗	↘↘	主産地は千葉、茨城県。両県で生育が前進しており、例年よりも減量のペースが早まる予想である。入荷量は前年及び平年並の見込み。
キャベツ類	⇒	⇒	↗	⇒	主産地は千葉、神奈川県。千葉は出荷のピーク入りが遅れ、神奈川は連休以降漸減する予想。入荷量は前年及び平年並の見込み。
ねぎ	⇒	↗	⇒	↘↘	主産地は茨城、千葉県。両県、生育は順調で、夏ねぎは連休明けより本格的な出荷が始まる。入荷量は多かった前年並で、平年をやや上回る見込み。
きゅうり	⇒	↘	↗↗	↗	主産地は埼玉、群馬県。昼夜の寒暖差や降雪の影響が一部あるも、概ね順調な入荷となる。入荷量は少なかった前年並で、平年をやや下回る見込み。
トマト	↘	↘	↗↗	↘	主産地は熊本、栃木県。小玉傾向や色回りの遅れは今後回復に向うが、一部産地で影響残る懸念も。入荷量は前年及び平年をやや下回る見込み。
大玉すいか	↘	⇒	↘	↘	主産地は熊本、千葉県。熊本は5月いっぱい順調な入荷、千葉は台風でハウス栽培が減少。入荷量は多かった前年をやや下回り、平年並の見込み。
びわ	↓↓↓	⇒	↘	↘↘	主産地は長崎、千葉県。長崎は豊作だった前年を下回り、千葉は前年の台風被害が残る。入荷量は多かった前年を大幅に下回り、平年並の見込み。

増加 減少

凡例			
⇒	平年並: ±2%	↗↗, ↘↘	かなり高, かなり低: ±6~15%
↗, ↘	やや高, やや低: ±3~5%	↑↑, ↓↓	大幅高, 大幅低: ±16%以上

3 今月の青果物

にんじん

主要産地のにんじんの入荷量(東京都中央卸売市場)

産地	2019年度5月入荷量	2019年度5月シェア率
千葉	2,017 t	25.3 %
徳島	5,235 t	65.7 %
青森	34 t	0.4 %
北海道	15 t	0.2 %

5月入荷予測	8,200t(前年比103.0%、平年比93.7%)		
5月価格予測	140円(前年比112.9%、平年比96.5%)		
5月市況予測	(上旬) 強保合 ↗	(中旬) 弱保合 ↘	(下旬) 保合 ⇒

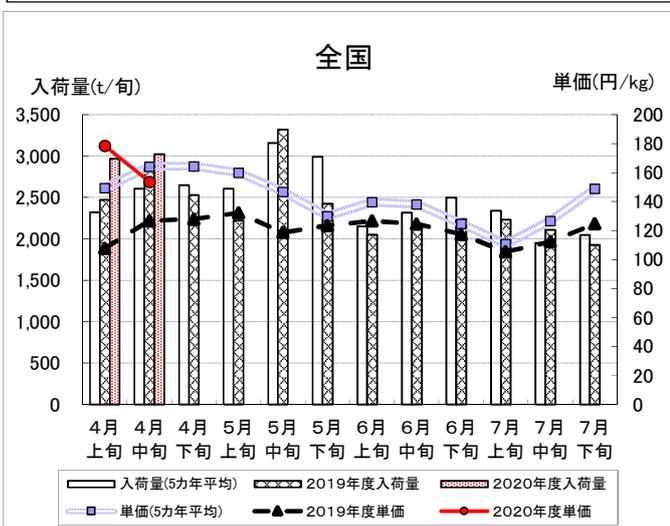
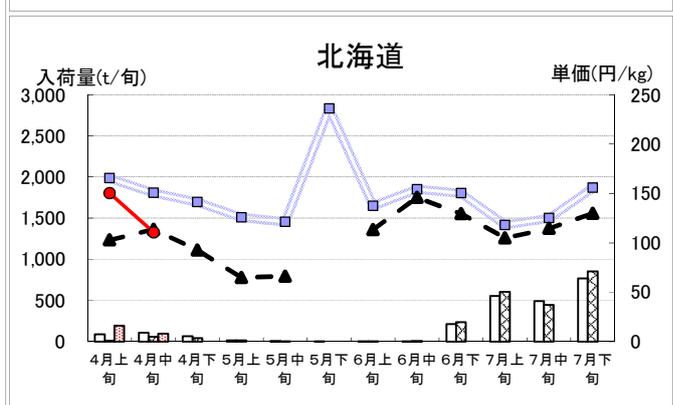
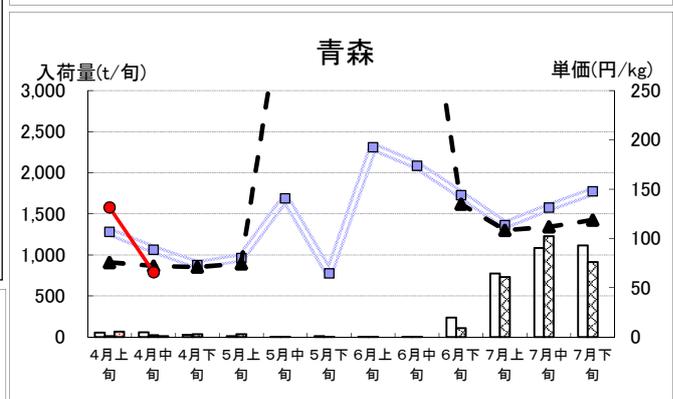
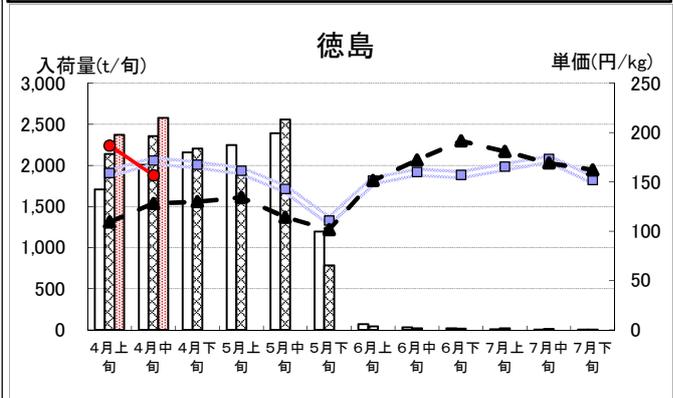
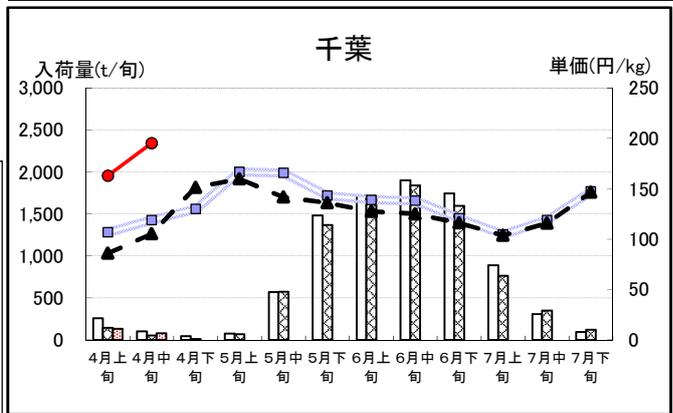
今後の競合産地の動向は?

東京都中央卸売市場に入荷する春夏にんじん(4~7月出荷)の主な産地は、徳島県、千葉県、青森県、北海道などとなっています。本県の秋冬にんじんが終盤にさしかかる頃から、徳島県の入荷量が増え、4、5月は大きなシェアを占めます。本県の春夏にんじんは、4月下旬よりハウス栽培などが出回り始め、GW明け頃から入荷が目立つようになり、6月は全国シェア1位となります。6月下旬頃から、青森県、北海道などからの入荷が増え、本県産は漸減していきます。

前年は、5月上旬は前進出荷が続いた徳島産が不足したものの、中旬は本県産の増量により一時的に荷動きが悪くなりました。

本年、徳島県では天候不順で11月から本格的な播種が始まりましたが、暖冬の影響で生育が前進していることから、切上りが早まることが予想されます。本県は昨年の台風被害からハウス栽培面積が減っていますが、トンネル栽培の生育はやや前進しています。

全体の入荷量は少なかった前年並で、平年をかなり下回る見込みです。



II 花き(切花)情報

4月(中旬)までの経過

新型コロナウイルスの影響によるイベントの開催自粛、緊急事態宣言による商業施設や花き小売店の営業自粛により需要が大きく減退し厳しい市況となった。

販売経過 (東京都中央卸売市場大田市場)

項目	経過
入荷量	3月下旬は昨年をやや下回り、平年を大幅に下回った。1か月を通して、昨年・平年をかなり下回った。
相場	需要減退により、4月以降、昨年・平年を大幅に下回った。
動向	イベント・催事、婚礼・宴会や葬儀の自粛により、業務向け需要が大きく落ち込むとともに、小売店の営業自粛に伴い家庭向け需要も落ち込む。

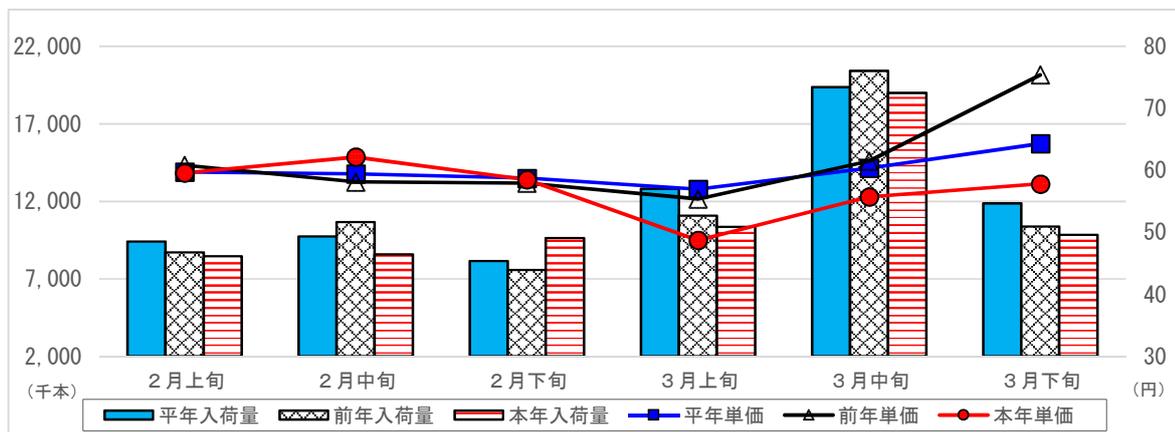
品目別経過

品目	経過
輪キク	株大田花き 業務関係の動きは大きく減少。仏花用の動きも厳しく、低迷した市況が続いた。一部産地では相場低迷を受けて、出荷調整が行われた。
トルコキキョウ	株東日本板橋花き 婚礼需要のキャンセルが続いている状況。葬儀も縮小し注文も減少。下位等級を避け上位等級中心の出荷となった。
ガーベラ	株大田花き 4/18ガーベラ記念日向けのフェアが軒並みキャンセルとなり、量販加工店中心の取引となった。

5月の見通し

品目	見通し
カーネーション	株F A J 母の日需要で前半は販売数量の増加を見込むが、現状では見通しが立たない。
バラ	株世田谷花き 母の日の需要も現状見通し立たず、4月に続き厳しい状況となる見込み。
ユリ (オリエンタル)	株大田花き 新型コロナウイルスの状況次第で軟調な取引となる見込みだが、自粛が解除されれば、ブライダルフェアや葬儀需要で相場の回復が見込まれる。

3月の入荷量と単価の経過<<確定値>>〔株大田花き〕



花き流通情報連絡協議会資料より作成 平年値は過去3カ年の平均

Ⅲ 千葉県内市場における園芸品の市況概況

青果物

単位：t、円/kg

品目	R2.3月				累計 (R2.1～R2.3月)			
	入荷量	前年比	単価	前年比	数量	前年比	単価	前年比
野菜	19,375	0.93	177	1.05	59,288	0.99	169	0.95
だいこん	2,500	1.06	76	1.00	7,294	1.09	71	0.94
にんじん	692	0.58	158	1.81	2,850	0.75	122	1.36
はくさい	803	0.77	108	2.11	4,683	0.86	68	1.39
キャベツ	3,525	0.92	88	1.46	9,858	0.98	72	0.96
ねぎ	863	1.01	188	0.92	2,626	1.07	195	0.82
トマト	508	0.87	459	1.10	1,542	0.91	406	1.09
きゅうり	660	0.91	343	1.09	1,549	0.89	434	1.19
ばれいしょ	1,338	0.78	109	1.10	3,784	0.90	91	0.87
たまねぎ	2,661	1.24	65	0.50	7,126	1.25	70	0.50
レタス	859	1.01	174	1.08	2,805	1.09	172	0.88
果実	4,087	0.96	436	1.01	13,047	0.99	408	1.00
みかん	83	0.74	405	1.02	2,632	0.88	249	0.89
かき類	0	0.13	2,073	3.13	93	1.54	368	0.89
グレープフルーツ	83	0.80	226	1.16	183	0.67	241	1.27
なし類	0	0.00	0	0.00	21	2.05	263	0.99
ぶどう類	78	1.15	383	0.93	129	1.03	482	1.09
いちご類	651	1.00	1,183	0.96	1,556	1.00	1,348	1.01
すいか類	26	1.06	394	0.86	27	0.96	394	0.87
メロン類	40	0.89	421	0.81	114	1.21	425	0.72
バナナ	381	0.98	171	0.99	1,202	1.11	156	0.91
りんご	679	0.89	333	1.31	1,887	0.90	322	1.23
その他	242	1.03	185	1.05	761	1.11	258	1.15
青果物合計	23,704	0.94	222	1.04	73,096	0.99	213	0.97

花き

単位：千本（千鉢）、円/本（鉢）

品目	R2.3月				累計 (R2.1～R2.3月)			
	入荷量	前年比	単価	前年比	数量	前年比	単価	前年比
切り花	1,925	0.95	56	0.90	3,983	0.93	60	0.95
きく	557	1.08	62	0.89	1,114	1.01	66	0.92
バラ	46	0.73	109	1.02	105	0.80	104	1.06
カーネーション	312	0.92	44	0.91	613	0.95	45	0.97
枝物	22	0.68	104	0.96	88	0.87	100	0.89
鉢物	83	0.83	175	1.10	194	0.91	169	1.07
その他	1	1.00	78	1.23	3	1.00	59	1.51
花き合計	2,031	0.94	62	0.92	4,268	0.93	65	0.96

※県内公設卸売市場実績。品目は主なもの。数値の「0」は入荷はあるが単価に満たないことを示

※「-」は、数値の発表がないことを示す。

IV やっらゃば閑話

「巣ごもり需要・巣ごもり消費」

2020年2月末日、新型コロナウイルスの感染が拡大し、安倍総理の「外出は控えてください」という要請に始まり、4月の緊急事態宣言と5月末までの延長、全国の小学校中学校高校の一斉休校、イベントの中止、大型商業施設の休館、会社出勤制限、リモートワークなど、社会も混乱しています。

外出を控えて家にいる人が増えると、家の中で快適に過ごすために必要なモノが売れます。

「巣ごもり需要」とは、家での生活に必要なモノのことで日用品・消耗品があります。

今回、デマによって飛ぶよう売れているトイレットペーパーも「巣ごもり需要」の品なので「巣ごもり需要×デマ×危機感による買い占め」の悪循環が起こったと考えられます。

「巣ごもり消費」とは、家で過ごす時間が長くなったことで、いつもより増える消費や買い物なので、いつもよりどうしても使う回数が増えるモノをピックアップしてみると、トイレットペーパー、ティッシュペーパー、各種の洗剤、キッチン用品（ラップ・キッチンペーパー）、ゴミ袋食料品、お菓子、ジュース、お茶の葉、コーヒー・紅茶、調味料、油、動画配信サービスなどがあります。

不要不急の外出を控えるようになると、一気に外食などの客商売が不景気になりますが（BtoC）、逆に「巣ごもり需要」という消費行動は増えます。

3月の売上高が公表されているものでは、外食売上高は前年比17%減、百貨店売上高は前年比33%減、逆にスーパーの食料品売上高は前年比7%増となっており、「巣ごもり需要」を数値で表しています。

今回のトイレットペーパーやマスクの欠品を教訓とするならば、今後いつ起こるかもわからない災害のためにも、家にいる時に必要なモノというのは、ある程度備蓄しておいたほうがいいのかもかもしれません。

『巣ごもり需要』でリストアップされるモノとは、人が生きていく上で最優先するべき買い物かもしれません。

（早起きは四文の徳？）

V 首都圏揭示板

夏果実の出荷続々

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、いつもの年と異なる様子の市場です。例年であれば、各果実の試食宣伝会が連日開催されているところですが、今年はセリもみなさんマスクをして粛々と行われています。

そのような中でも続々と旬の果物は入荷してきます。4月9日に千葉県産の小玉すいかが、20日に千葉県産のハウスびわが初入荷しました。

今の時期は、静岡県のアールスメロン、宮崎県のマンゴー、山形県のサクランボなどの高級果実も並びます。

百貨店や果実専門店が開店自粛する中、高級果実は苦戦を強いられています。外出自粛の中だからこそ、御自宅で贅沢してみてもいかがですか。



マンゴーの競りの様子



他にも桃など続々入荷中！！